

製品名: PKR ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86790**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:20-1:50,IP 1:20-1:100
分子量	Calculated MW:62 kDa; Observed MW:74 kDa

抗原情報

遺伝子名	PKR
別名	PKR; PRKR; EIF2AK1; PPP1R83
遺伝子ID	5610
SwissProt ID	P19525
免疫原	ヒトPKRの合成ペプチド

背景

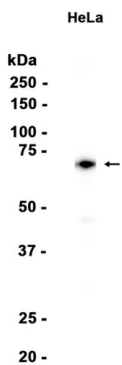
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、セリン/スレオニンプロテインキナーゼであり、dsRNAに結合した後に自己リン酸化

によって活性化されます。コードされているタンパク質の活性化型は、翻訳開始因子 EIF2S1 をリン酸化することができ、その結果、タンパク質合成が阻害されます。このタンパク質は、マンガニオンおよびヘパリンによっても活性化されます。この遺伝子には、2つの異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2011年10月]

研究分野

-

画像データ



PKR ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。